

第1回学術集会の一般演題として、境界域知能あるいは軽度知的障害の方を対象とした学術的研究、実践、支援などに関する演題を募集します。

演題の御登録に際しましては、別紙の要項を御参照ください。

応募された演題は、プログラム委員会による査読・審査を経て採否を決定します。

開催日時・場所

令和8（2026）年12月4日（金）午後～12月5日（土）

青山学院大学渋谷キャンパス 〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

一般演題の発表は5日午後を予定しています。

募集内容

第1回学術集会では、一般演題は現地会場での口述発表のみです（発表8分、質疑4分を予定しておりますが、演題数によっては持ち時間の多少の変更もあります）。

また、一般演題につきましては、オンデマンド配信は行いません。

演題募集期間

令和8（2026）年9月7日（月）～10月5日（月）

応募資格

演者は本学会の会員に限ります。共同演者も原則として本学会会員（会員登録手続き中を含む）に限ります。

演題登録前に御入会の手続きをお願いします。

演題登録方法

学会事務局のメールアドレスへ、表題に『演題登録』と明記した上で、抄録を添付して申し込んでください。

メール本文に、発表者氏名と読み仮名、受領確認・採否などの連絡先メールアドレス、郵便番号、住所、電話番号、演者の職種、登録演題に関するCOIを記載してください。

抄録は原則としてWordで作成してください。用紙はA4判を使用し、余白は上下左右とも30ミリメートルに設定し、明朝体12ポイントを用いて1行あたり40字で記載してください。

演題名は、2行以内に収めてください。演者氏名は発表者を先頭に記載してください。

演者を列記した後に所属を記載してください。複数の所属がある場合は、必要に応じて演者氏名に上付き番号を付し、各所属名の前に対応する番号を記載してください。

抄録本文は、20行以内に収めてください。

抄録本文は、原則としてIMRAD形式（Introduction＝緒言、Methods＝方法、Results＝結果、Discussion＝考察）に準じて作成してください。症例報告など、IMRAD形式が適さない演題については、内容に応じた構成で記載して差し支えありません。

所属は、明朝体12ポイントで記載してください。複数の所属がある場合は必要に応じて演者氏名に上付き番号を付し、各所属名の前に対応する番号を記載してください。

お問い合わせ

演題登録方法、発表形式、抄録作成等に関するご不明な点は、境界知能・軽度知的障害学会事務局までお問い合わせください。

多くの方の演題発表をお待ちしております。